

第3回四街道市立中央小学校学校運営協議会 会議の記録

- ・期 日 令和5年2月22日（水）
- ・時 間 14：30～16：00
- ・会 場 四街道市立中央小学校 会議室

○出席委員 10名

○欠席委員 2名

○教育委員会社会教育課

課 長 久保木直樹

指導主事 千葉薫

総括支援コーディネーター 高野松男

○傍聴者 2名

《会議内容》 ※進行 渡部会長

1 はじめの言葉並びに会長挨拶（渡部会長）

皆様お忙しいところありがとうございます。今年度最後の協議会ということで、開催をさせていただきました。

本日は2名の方が欠席ですが、四街道市学校運営協議会規則第6条の規定により会議は成立いたしましたので、これから第3回学校運営協議会を始めさせていただきます。

2 会議の公開等について（渡部会長）

この会議は公開が原則になっております。本日は会議次第、配付された資料からも非公開とする必要はないと思われまことから、公開としたいと考えますが、よろしいでしょうか。

（委員・・・はい）

それでは、本日は傍聴希望者が2名おられるということですので、

入っていただいて結構です。

傍聴の皆様をお願い申し上げます。皆様にお配りしてあります会議資料のうち、会議次第のみお持ち帰りが可能でございます。その他の資料につきましては、会議終了後回収させていただきますので、ご了承ください。

3 協議 (長・・・会長)

長・・・協議に移ります。令和4年度の学校運営に関する評価についてでございます。

進め方ですが、各評価内容につきまして一つずつ協議をして、最終的に学校運営協議会としての評価としたいと思います。

項目は15ということで、大変多いので1項目について5分程度で進めていきたいと思っております。

それでは、1番目の「めざす学校像・児童像・教師像について」何かご意見ございましたらご発言願います。

加瀬・・・現状と課題を明確にしたということですが、何か具体例を紹介いただけるとわかりやすいと思うのですが。

長・・・いかがでしょうか、校長先生。

長谷・・・1学期が終わった段階で規律面に課題がありましたので、私がめざす学校像、児童像ということから、授業中の様子や休み時間の様子等を細かく提示し、このように指導して欲しいという話を職員にしました。

今子ども達は新しい学年に向けて心の準備をしている時間で、トラブルが多くなったり、不安を抱えている子が多くなったりしている状況も見えているところがありますの

で、子ども達の話をよく聴いて下さいと話しています。

加瀬・・規律というのは校則のことですか？あるいはもっと広い範囲での？

長谷・・授業中や休み時間や掃除中など、もっと広い範囲で教師側はどんな指導をしていったらよいかということです。

河野・・学校経営のグランドデザインをもっと保護者にアピールしても良いのでは、と思います。ホームページに掲載されていますが、ホームページ自体を知らない保護者も多いので。

それと、アンケート結果で1項目め、2項目めを100%近くを目指していただければと思います。R3年度は100%になっておりますので。

長・・私も時々ホームページを拝見するのですが、こういうことについての公表は足りないかなという感じはします。

長・・それでは1番めについて、協議会としての評価はどういたしましょうか。Aとしてよろしいでしょうか。

(委員 はい)

長・・続きまして、「機能的な校内の組織作り」につきまして何かご意見ございますか。

米家・・本年度は、学力向上・生徒指導・道徳教育・特別支援に重点的に取り組んだとありますが、それは4つの委員会があったということですか？

長谷・・はい

川

米家・・そして、先生方はまんべんなくこれらの委員会に属されるのでしょうか？

長谷・・1学期が終わった段階で、学力向上・生徒指導・道徳教

川 育・特別支援というのが課題だと見えてきたので、各種委員会は年度当初からあったのですが、特にこの委員会に重点的に取り組んできました。職員は4つの委員会に分かれて取り組んでいます。

米家・ ・グループって大まか過ぎても細か過ぎてもいけないと思うので、大事なものに集約されたことはすごくいいことだなと思いました。

アンケートを見た時に、教職員の評価が保護者よりも低めなんですよ。保護者は子ども達の様子を見て満足している方が多かったと思うのですが、先生方にはちょっと負担があったのかなと思ったのですが、集約されたということだったので、やはり取り組んでもすぐに効果は出ないところがあるので、もうちょっと時間が経てばこの評価も変わってくるのかなと思いました。

長 ．．ありがとうございます。校長先生、この委員会は今年作られたものですか？

長谷 ．．はい、そうです。来年度は今年度の様子を見て、また編成川 していこうかなと思っています。

長 ．．他にご意見がないようでしたら、これにつきましてもAとし、意見をつけてまとめたいと思います。

長 ．．続きまして3番め。「教職員の不祥事防止、働き方改革への取組」につきまして、いかがでしょうか。

加瀬 ．．先生はボランティアではないのですが、現状は時間外手当がついていない。労働者として見た場合、先生は異質なんです。先生の長時間労働をどう評価するのかというのは問題となっています。長時間労働と働きがいというのが両極にあって、それが一致するというのはなかなか無いと思

ます。「仕事が楽しくてしょうがない、やりがいがある、気がついたら10時になっていた。」これは100人いたら1人か2人で、あとの人は「10時までやらされちゃった。家に帰ったら寝るだけだ。」と、そういったものがだんだん蓄積していくと、仕事への意識が低下していく。不祥事を起こすということにもつながる。先生方もこれについて、自ら声を上げるべき。

こちらの学校は、平均的な労働時間は何時位までですか？

長谷・・・7時には大半帰っています。

川

加瀬・・・前に「ノー残業デー」を週に1回行っているとお聞きしましたが、そういうのが当たり前のように定着するといいですね。

長・・・私が見ていると、朝の7時前にはいらっしゃっている方がいて、大変だなあと思っています。現状ではよくないという声が、もうちょっと高まって欲しいと思います。

長・・・これについての評価もAにして、いまのご意見を強調するということがいかがでしょうか。

長谷・・・できることはやっていますが、例えば週案の記載の仕方や川
か学習の評価を横断的にするとか・・・。今後もさらにいろいろな方法を考えていかなければいけないと思っています。

佐伯・・・昨年度より時間は少なくなっていて、平均的にはだいたい6時半くらいには退勤しているのですが、一定数の職員、2割くらいが遅くまでいるのですね。そこをどう改善するかが課題です。

長・・・校長先生はよく取り組んでおられますので、これについて

の評価としてはAにしたいと思います。

長 ・ ・ 続きまして、「学校全体や学年として統一感ある取組」
これについてはいかがでしょうか。

米家 ・ ・ 今日授業参観させていただいて、各教室の掲示物は、それぞれのクラスのカラーがすごくよく出ていたと感じました。子ども達がよく取り組んでいることが、学校に来ればよくわかると思いました。ノートの使い方の指導もよくされていて、こういうことから子ども達みんなと一緒に学んでいくことができるのだなと思いました。学習している姿にも活気がありました。

それから、中央小は学校がとてもきれいだと思います。

長 ・ ・ いつも感心するのですが、靴箱が本当にきれいに整頓されていると思います。あれを見ても、先生方のご指導が行き届いていると感じます。

坂本 ・ ・ 先生方のアンケートに、ノートの書き方のこととか、鉛筆を正しく持って正しい姿勢で学習することができるというのがありますが、お母さん方が小学校に入ったらず気になることは、鉛筆を正しく持って姿勢正しく学習できているかなということだと思います。

先生方の評価を見ると、まだまだ思っているようなので、家庭とのタイアップができているのかなと思いました。個別に各家庭にお願いすることもあるでしょうし、ボランティア的なことも出来ることのあるのではないかと思います。人材が足りないということであれば、もうちょっと地域をまきこんでもいいのかなと思います。

後藤 ・ ・ 私も授業に少し関わらせてもらっているのですが、保護者として話を聞いてあげることでサポートできているのかな

と思います。個人情報との関係で、誰でもどうぞというわけにはいきませんが、地域で育てられたらいいなあと思います。何かあればサポートするので言ってもらえたらと思います。図書ボランティアであれば、すぐに再開できるのではないのでしょうか。

長
・・ありがとうございます。ではこれにつきましては、いかがいたしましょうか。

(委員からA評価でいいのでは、という声)

長
・・それではこれもA評価といたします。
次に「学力向上に向けての取組」これについてはいかがでしょうか。何かご意見ございますか。

兵頭
・・「基礎学力を身につけさせる努力をしている」「授業がわかりやすい」の項目は、保護者も教職員も80%超えです。今日英語についてもテストがあるということを知り驚いたのですが、授業をやっているから英語ができるようになるという保護者の期待があると思います。私は小学校では親しませるための英語と捉えているのですが、その辺が保護者にもばらつきがあるのかなと思いました。
具体的なテストの内容が気になるのですが。

佐伯
・・今日行ったものは、リスニングがほとんどとなっています。ただ学習指導要領が変わり、ライティングがだいぶ入ってきています。四街道は1年生から進めているので耳は育ってきていますが、書くとなると子ども達の中で少し苦手意識があるようです。

ただ、子ども達は英語の授業は楽しく行っています。

兵頭
・・わからないところがあっても、その雰囲気の中で楽しめればいいと私は思うのですが、その辺がなかなか難しいとこ

ろですね。

佐伯・・教科として入ってきたので、しっかり教えるという面もありますね。

米家・・小学校の学校支援で日本語を教えているのですが、一生懸命聞いてくれても、書いてみるととんでもない聞き取りをしていたりして……。英語も同じで、やはり書いて、目と耳で覚えていくのが定着していく一歩だと思います。いつもいつもライティングしていたら楽しくないので、いろいろな学習を取り入れ、中学校とも連携していけたらよいと思います。

坂本・・生の英語に触れることはもちろん大切ですが、体の一部と結び付けた単語は簡単なのでその辺も取り入れて……。歌なども歌っているようなのでどんどん育っていくと思いますが。意味がわからないということでは、外国籍の子ども達は意味がわからなくて不安を感じる、それと同じ思いをこんどは日本の子ども達が外国語を学習するときを感じる。その辺の共通理解がすごく役立つのでは。うちの子もアメリカで育ったのですが、家庭でもフラッシュカードをやって欲しいと言われました。ネイティブな英語でなくても、補助的なことで家庭でやれることもあるのではないのでしょうか。

米家・・歌はすごく良いと思います。英語で英語の歌を覚えると、そこで置き換えができたりするので。

長 ・・それでは5番の「学力向上に向けての取組」これはAでよろしいでしょうか。

(委員 はい)

ありがとうございます。

- 長 ・ ・ 続きまして6番めの「命の教育の推進」、これについてご意見いただきたいと思います。
- 加瀬 ・ ・ アンケート結果を拝見すると、いじめについては、先生方から見ると100%、保護者の方でも90%と数字で見れば良い数字がでていう感じはする。しかし、この10%の差を無視してはいけない。それで、取組としては集団での予防教育が必要だと思えます。「ふわふわ言葉」の取組は良いですね。それから長欠問題がいじめに直結していないかどうか気になるところです。課題のつきないものなので評価Aと言っちゃうのは・・・。
- 坂本 ・ ・ 教職員の方々は子どもの心の声を聴こうとしていると思いますが、研修を通じていじめのサインを見抜く力を育てるなど、教職員の力をより高めていただければと思います。父母の評価との差もありますので。それから時々子どもの言葉が乱暴なことも気になっています。
- 長 ・ ・ 市には6名の人権擁護委員がいます、心配事相談などをされているのですが、原則は必ず相談者のサイドに立って回答しましょうというのがあります。この人権擁護委員の半数は教員OBなんです。ですので、先生方と人権擁護委員の方と意見交換会をされると、先生方の参考になるのではと思っています。
- 長 ・ ・ 「命の教育の推進」については、先生方と保護者の差をより縮める努力を、ということでB評価でいかがでしょうか。異論がなければB評価といたします。
- 長 ・ ・ 次に7番の「基本的生活習慣の指導」についてはいかがでしょうか。
- 河野 ・ ・ 登校時にPTAとして定期的に回っているのですが、こち

らから挨拶しても返してくれない場合と、返してももごもご言っている子が多いという状況があります。挨拶は家庭の指導が大きいと思うのですが、学校としてももっと挨拶を、特に加瀬さんのような地域のボランティアに挨拶するというのは必要だと思いますし、それが地域と学校との信頼関係につながっていくと思うので、学校でもご指導いただければと保護者として思います。

加瀬・・私はいへん良く挨拶してくれると思っています。最初は私も河野さんのように感じましたが、今は中央小の子は挨拶しないという印象は全くもっていません。顔見知りにならないとなかなか挨拶はしてくれないし、それでいいと思っています。できたら毎日のように立って欲しい、そうすると顔見知りになりますので。

長・・私も5年生の米作りに関わっているのですが、放課後に作業していると「渡部さん、さようなら」と、結構挨拶をしてくれるなあという印象をもっています。

長・・これにつきましてはいかがでしょうか。A評価でよろしいでしょうか。

(委員 はい)

それではA評価といたします。

長・・続きまして、8番「健康や体力に関する取組」につきましてはいかがでしょうか。

加瀬・・私はA+です。朝早くから陸上練習などもやっていますし。

長・・これにつきましてはA評価でよろしいでしょうか。

(委員 はい)

それではA評価といたします。

長・・続きまして9「安全教育・安全指導への取組」については

いかがでしょうか。

坂本・・よくされていると思います。コロナ禍の中で感染対策に気をつけながら、各訓練が考えられております。

長 ．．ありがとうございます。これにつきましてもAでよろしいでしょうか。

(委員 はい)

長 ．．次に「特別支援教育の充実」についていかがでしょうか。

後藤・・子どももすごく楽しそうなので、ありがたいと思っています。交流の中で、普通級の子たちが勉強以外のことで可能なものは一緒にできると良いと思います。

長 ．．ありがとうございます。Aという評価でまとめさせていただきます。

次に11番「小中一貫教育の推進」 これについてはいかがでしょうか。

加瀬・・中学校区3校とはどこどこですか？

長谷・・栗山小と北中と本校で北中学校区です。

川

長 ．．四高など、中央小は地域の立地条件を非常によく活用されていますね。

これにつきましてもAでよろしいでしょうか。ご異論がなければAという評価でまとめさせていただきます。

長 ．．続きまして、12番めの「キャリア教育の推進」について。これについてはいかがでしょうか。

坂本・・自分自身を考えると、そんなに早くから仕事のことなど考えてなかったのですが、今の子はすごいと思う反面、基礎学力をつけておけば将来なんとでもなるので、基礎学力に重きをおくことが大事だとも思います。

山崎・・自分の親がどんな仕事をしているか、働いているところを見たことがない子どもの方が多いと思うので、仕事の内容を知るといのは大事かなと思います。

坂本・・そこが日本の社会の問題でもあると思うのです。例えば父親が夕飯も一緒に食べない。アメリカでは中学や高校のインターンシップで父親の会社に行く。自分の親から職業について学べないというのが、日本の問題じゃないかなと思います。

米家・・基礎学力が大事というのは大賛成です。ただこのキャリア教育の推進というのには、深く突き詰めていくというよりは、例えばある小学校では地域の外国の人に協力してもらって、その国の事を調べて視野を広げるということを行っています。キャリア教育の推進というのには、結局視野を広げるという意味で、どんな職業があるんだろうと小学校ではそんなに深く掘り下げる必要はなくて良いと思います。

河野・・低学年で行っている町探検というのもそれになるのですよね。

長谷川・・自分の良いところ、好きなどころから始まって、職業とか自分の将来に向けてだんだんと視野が広がっていく中で、消防署の体験など、職業に特化したものではなく、いろいろな体験として幅広くやらせていただいています。

長　　・・これにつきましてはA評価でよろしいでしょうか。
（委員　はい）

長　　・・次は13番めの「教育活動などの情報発信」ですが、いかがでしょうか。

河野・・まずホームページをもう少し見やすくしていただきたいのと、マチコミタイムラインは随時発信して頂いているので

P T Aとしても感謝しています。あとはタイムラインをどれ位見てもらえるか。見逃している方も多いようなので、見たくなるような方法が必要になるのかなど。それは先生方の業務の範囲外かも知れないですが。

佐伯・・許可の取り方の問題もあって、顔がオーケーになってくれば、もっとダイナミックなものにできるので、検討したいと思います。

坂本・・P T Aの方でもホームページとかもつことはできますか？

河野・・その取組をP T A活動のアピールとしてやっていこうと考えているところです。

長・・学校やP T Aで「ホームページをどれ位見ていますか？」という調査はしたことはあるのですか？

河野・・調査はしたことないです。ホームページ自体あることを知らない方もいると思います。また、見ても見にくいところもあるので、もっと学校から発信していただいて。P T Aの方でも今いろいろやっているところです。

加瀬・・子ども達の見守りの関係で、年間予定表をいただくと助かります。

長・・それがホームページに載ると良いと思います。

長・・他にご意見が無いようでしたら、これもAでよろしいでしょうか。

(委員 はい)

それではAといたします。

長・・続きまして14番「保護者や地域の方との連携・協働」についていかがでしょうか。

長・・特にご意見が無いようでしたらA評価とさせていただきます

す。

- 長
- ・ ・ 続きまして「校舎内外の環境整備」につきまして何かご意見ございますか。

特に無ければ、これも A 評価とさせていただきます。

- 長
- ・ ・ ありがとうございます。皆様から活発なご意見をいただいて、有意義な学校評価となったと思います。

4 報告及び意見交換

- 長
- ・ ・ 続きまして、次年度の学校運営について、校長先生お願いいたします。

長谷川

- ・ ・ この 1 年、学校経営の基盤となる理念はそのままで、実現に向けての手立てについては、社会状況や学校の実態に応じて変更したりして取り組んできました。いろいろな課題も見えてきて、その解決策についても考えているところです。

そのような中で、5 月から新型コロナウイルスの位置づけが変わるということで、気持ち的にも明るくなっていくのかなと思います。これまでたくさんの制限がありましたが、子ども達にとって何が必要なのか皆様からのご意見を念頭に進めていきたいと思っています。ありがとうございます。

- 長
- ・ ・ ありがとうございます。委員の皆様から何かございますか。

佐伯

- ・ ・ 次年度のことについてですが、昨年度と今年度は 3 回ずつの会議でしたが、もう 1～2 回増やしたいと考えているのですが。

加瀬・・・1回めと2回めの間にもう1回位ね・・・。

5 その他

長・・・ありがとうございました。

それでは山崎副会長お願いします。

山崎・・・1年間お疲れ様でした。私は会長に負んぶに抱っこで……。前にPTAの役員をしていた時も学校の運営については口をださなかつたので、最初はちょっと面食らった面もありましたが……。来年も学校に何かできればと思います。

長・・・ありがとうございました。

最後に私の方から。中央小を知っているようで知らない私が会長を仰せつかり、大変申し訳ない気持ちもありましたが、皆様のご協力で何とか3回の会議が終了できました。意見書も出せたので、私たちの意見がなんとか反映されればいいなあとと思っています。

この1年間本当にありがとうございました。

千葉・・・それではここで、教育委員会の方からもご挨拶をさせていただきます。

久保・・・この度は、四街道市コミュニティ・スクール事業にご尽力いただき、たいへんありがとうございました。おかげさまで学校運営協議会の2年めを終えることができました。始めて間もない事業ということで、皆様にはご不便、ご迷惑をおかけすることが多々ございました。申し訳ございませんでした。会議での皆様のご発言や頂戴したご意見をもとに、事務局の業務についても見直しを図っていきたいと考えております。

次年度以降は、こちらでやっている業務を学校の方に移していき、学校でやっていただくというのが本来の姿だと考えておりますので、引き続き皆様にはご協力いただければと思います。

本当に1年間ありがとうございました。

6 おわりの言葉（渡部会長）

長 ・・・ありがとうございました。

本日は授業参観もさせていただきましたが、先生方が本当に学級をよくまとめていらっしゃるという印象をもちました。

この1年間本当にありがとうございました。

それでは、以上をもちましてこの会議を閉じさせていただきます。

どうもありがとうございました。